



令和3年8月27日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学 産学連携機構

東北大学発ベンチャー起業支援プログラムの採択決定 オンデマンド型のVR利用臨床技能遠隔教育システムなど新たに7件を採択

【発表のポイント】

- ・ベンチャー起業支援プログラムとして、7件の事業化支援案件を採択
- ・今後、事業化資金を支援するほか、関連機関によるメンタリング、マッチングイベントへの参加支援を行う

【概要】

国立大学法人東北大学では、東北大学発ベンチャー100社創出を目指し、研究成果を活用したベンチャー企業創出への支援に力を入れております。

具体的には、事業化の意志を持つ研究者を対象に、社会的インパクトのある研究成果の事業化・実用化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム（以下「BIP」）を実施しています。本プログラムには、企業との共同研究を前提とする「重点」と、新技術の事業化検証から、実用段階にある技術の起業準備に至る幅広い段階に応じた支援が可能な「育成」の2タイプがあります。

この度、令和3年度第1回学内公募に係る審査の結果、「育成」7件を採択いたしました。

BIPは、平成25年7月開始以降、これまで72件を支援しています。そのうち19件がベンチャー企業の設立に繋がっていることから、引き続き、持続可能で心豊かな社会の創造に貢献できる技術などを活用したビジネスの創出を目指し、活動を進めてまいります。

【問合せ先】

国立大学法人東北大学 産学連携機構 事業イノベーションセンター
石井 紳一、宇佐見 晃、池内 泰大

Tel : 022-752-2200

E-mail : info.innovation@ml.tohoku.ac.jp

URL : <http://www.rpip.tohoku.ac.jp/sangaku/inn/>

(別紙)

令和3年度第1回東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム(BIP)の採択内容

タイプ	所属部局	実施代表者	BIP 実施内容
育成	歯学研究科	洪 光 教授	インタラクティブ VR 技能教育プラットフォームの開発と事業化検証
育成	多元物質科学研究所	笠井 均 教授	副作用を軽減した新規抗がん薬ナノ粒子の事業化検証
育成	農学研究科	小川 智久 教授	ベノミクス DRP ライブラリーの酵母スクリーニング技術による新規創薬シーズ事業
育成	理学研究科	佐藤 雄介 准教授	mRNA ワクチン品質管理事業立ち上げの検討
育成	薬学研究科	川畑 伊知郎 特任准教授	レビー小体病の新規予防ペプチド創製とその事業化検証
育成	医工学研究科	伊藤 大亮 特任助教	Sensor of Exercise Level
育成	農学研究科	乙木 百合香 助教	簡便・迅速な植物油の品質管理法の提供

事業期間:令和3年9月1日～令和4年1月31日